

平成31年2月15日  
京都市文化市民局  
担当 暮らし安全推進部人権文化推進課  
電話 366-0322

## 柳原銀行記念資料館 平成30年度企画展の開催について

### 奪われた骨 奪われた人権 アイヌ民族～琉球民族～部落

この度、京都市人権資料展示施設「柳原銀行記念資料館」では、企画展「奪われた骨 奪われた人権 アイヌ民族～琉球民族～部落」及び記念シンポジウムを下記のとおり開催しますので、お知らせします。

#### 記

#### 1 開催趣旨

明治から昭和初期にかけて、多くの帝国大学では、形質人類学の研究に用いるため、アイヌ民族や琉球民族といった先住民族の墓地などから、遺族や地域の承諾を得ないままに遺骨を持ち去っていました。そして現在、それぞれの民族の関係者が大学を相手取り、遺骨返還訴訟を展開しています。

今回の企画展では、それらの遺骨返還訴訟の経過や内容を採り上げることで、先住民族たちが、自分たちの慣習や伝統で故人を弔う権利を不当に侵害されてきたことについて考えていただくことを目的として開催します。

#### 2 企画展

(1) 期間 平成31年3月1日（金）～3月31日（日）

休館日：月曜日、火曜日、祝日  
※ 2月27、28日及び4月3、4日は展示替えのため休館

(2) 時間 午前10時～午後4時30分

(3) 会場 柳原銀行記念資料館（下京区下之町6-3）

(4) 入館料 無料

#### 3 記念シンポジウム

(1) 日時 平成31年3月16日（土）午後2時～4時30分（開場：午後1時30分）

(2) 会場 京都市地域・多文化交流ネットワークセンター（南区東九条東岩本町31）

(3) 内容 「奪われた骨・奪われた人権ーアイヌ民族～琉球民族ー」

講師 玉城 毅 氏（「命どう宝！琉球の自己決定権の会」共同代表）

木村 敬 氏（「ピリカ全国実・関西」運営委員）

(4) 定員 80名（申込不要、会場での先着順）

(5) 入場料 無料

※ 柳原銀行記念資料館及び京都市地域・多文化交流ネットワークセンターには駐車場がありませんので、御来場の際は公共交通機関を御利用ください。

#### 4 主催

京都市、NPO法人崇仁まちづくりの会